



ハナミズキ
千秋病院にて

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 上平 安秋
〒491-0815 一宮市千秋町堀尻山王7-5
☎0586-76-8312 FAX0586-76-9424
ホームページ <https://www.chiaki.com/>

2023年7月 NO.422

2023年5月現在 友の会員数 4,977 (内社員数842)

健診を受けましょう

健康づくりは自分の体を知ることから



5月から特定健診が始まっています

千秋病院 医療サービス課 片野 裕子

特定健診とは、生活習慣病（糖尿病や高血圧症など）のリスクを予防するための健診です。

生活習慣病は、早期のうちにはほとんど自覚症状がありません。健診を受けることで、自分自身の健康状態を把握するとともに、生活習慣の改善に取り組みきっかけになります。それにより、ほかの病気になることや治療中の病気が重症化することを防ぐことができます。

原発事故からの避難者に 甲状腺エコー検診を実施

千秋病院 放射線科 放射線技師 森賢洋

今年の一宮市国保の特定健診は、5月から12月

5月28日、千秋病院で甲状腺エコー検診&交流相談会を開催し、11世帯20名の参加がありました。検診は、原発事故問題を風化させないために、愛知民医連各院所が取り組んでいます。



医師による甲状腺エコーの様子

国保の特定健診 一般検査項目（一宮市）

問診・質問票	視診・聴診、服薬歴、喫煙歴など体の症状で気になることがあれば伝えるようにしましょう
身体測定	身長・体重・腹囲を測定しBMIを算出します
尿検査	尿糖・尿蛋白項目検査にて腎機能や糖尿病の状態を診断します
血圧測定	高血圧の状況を確認します
血液検査	肝機能・腎機能・脂質の異常や糖尿病の検査をします
心電図	脈や心臓の疾患について検査をします

交流相談会では保険協会医師、臨床心理士、弁護士などの専門家が生活相談や訴訟などの相談を行ないました。事故後12年の歳月がたっているにも関わらず、初検診の方が4名いました。

甲状腺エコーの結果は正常範囲とされるA1、A2判定が19名、精密検査を勧めるB判定が1名でした。直ちに精密検査が必要とされるC判定は

受診した4週間後には結果をお渡しできます。医師からの説明は無料で受けられるので、ご都合がいい日の診療時間内に結果を聞きに来てくださいます。

当院歯科が開設された2004年から全身麻酔での歯科治療を行なっています。対象は、①障がいのある人②歯科治療がすごく怖い人③嘔吐反射が強い人④局所麻酔にアレルギーのある人です。全身麻酔で歯科治療すると痛みも苦痛もなく、ていねいに治療できます。1泊程度の入院が必要ですが、場合によって日帰りで行なうこともあります。鎮静麻酔は鎮静薬を点滴して、極端に眠い状態、うたた寝状態にする方法です。おやし



千秋病院の歯科治療

障害がある人も安心して受けられます 麻酔での歯科治療・口腔外科手術

千秋病院 歯科 伊藤 正樹

鎮静麻酔は鎮静薬を点滴して、極端に眠い状態、うたた寝状態にする方法です。おやし

必要になっていきます。

福島被災者甲状腺検査に参加して

千秋病院 医局事務課 山田 絵里

被災の苦難を身近に

初めて検査する方がいきました。「12年たった今になって？」と思いつつ、時間が経過したからこそ検査を決意した事情や心情に思いをはせました。もし12年経過したからこそ気持ちの変化があったのだとすれば、たとえ参加者が年々減っていったとしても企画を続けていく意義があるのだと思います。

全国に避難している大勢のうち、千秋町へ避難している方もいることを知り、改めて大きな被害だったことを実感しました。震災から12年たった今も変わらず、生活相談や健康面もフォローがされており安心しました。が、被災者にとつてはずっと終わりはないのだと思います。

千秋病院 医局事務課 久保 明日香

平和盆おどり8月26・27日
家族健康まつり10月29日

詳細は追ってお知らせします

いのちの相談所
7月12日 於のわみ相談所



「核兵器は、それが存在する限りにおいて、防衛目的のために役割を果たし、侵略を抑制し、並びに戦争及び威圧を防止すべきとの理解に基づいている」。5月に開催されたG7広島サミットで発表された「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」の柱となる考え

方だ▼さらには「核兵器のない世界」を「究極の目標」に棚上げし、ロシアによる核兵器の威嚇・使用、中国の核戦力の増強への懸念、北朝鮮の核保有反対などを表明したものの、自らの核保有は正当化し、いざという時には核兵器を使用するという立場である▼被爆地の「ヒロシマ」でG7議長国の日本が全世界に核抑止論を発信するとは実に嘆かわしい。被爆者を冒とくする行為である。この結果を、3月に亡くなった大江健三郎さんほどのような思いで見ているだろうか▼日本には今こそ、唯一の戦争被爆国として「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ」の立場で、核兵器禁止条約に参加し、核廃絶の国際世論をリードしていくことが求められているのではないだろうか。

(キリン)